

6. 市政懇談会

5. 河川の整備について

① 治水上のお願い

南山形地区を流れる須川については、蔵王山火山融雪型火山泥流による被害が想定されております。

川幅を広くしたり、川底を平らにしたりするなど南山形地区間の具体的な改修計画を早期に策定していただくとともに、出来次第、情報の開示と資料を提供していただきたい。

早期の改修を切にお願いします。

(佐藤山形市長より)

須川の南山形地区区間は、山形県村山総合支庁の河川砂防課が管理しておりますので、照会したところ、先方の回答は、現在飯塚橋から門伝橋までの2キロ区間を重点整備区間として改修工事を進めております。南山形地区期間を含む上流につきましては、今後の整備となると回答をいただいております。

山形市といたしましては、防災上の観点から早期に河川改修計画の策定と事業着手となるよう山形県へ要望を継続して行ってまいりたいと考えております。

ソフト面の対策としては、蔵王山火山融雪型火山泥流の警戒区域の皆様には、今年度に防災ラジオと蔵王山火山防災マップを配布させていただきました。

今後とも、住民の皆様と相談しながら、避難訓練の実施などいざという時の安全な避難行動につながるような取り組みをすすめていきたいと考えております。